



いわて生協 復興支援活動ニュース

2018年12月号

2018年11月29日発行

いわて生協 組合員活動チーム
電話：019-603-8299
FAX：019-687-1117

本格的な冬の到来も近くなり、ますます寒い日が増えていますが、いかがお過ごしでしょうか。寒さには首、手首、足首などを温めると効果があると言われています。着るものから暖かくして支援活動を行いましょ。

公益財団法人味の素ファンデーション様から生協料理サロンに調理器具の寄贈

11月20日にけせんセンターで、公益財団法人味の素ファンデーション様から調理器具を寄贈いただきました。

味の素ファンデーション様は、東日本大震災で被災した岩手、宮城、福島の3県で「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト」を開催しています。2016年9月から「生協料理サロン」活動と一緒にスタート、宮古・釜石・けせん地域で「生協料理サロン」を開催しています。

この度、味の素ファンデーション様より「赤いエプロン」活動を引き継ぎ、いわて生協で寄贈された調理器具を使い「生協料理サロン」を開催していきます。



いわて生協けせんセンターで行われた「贈呈式」の様子。

また、同日、中田復興公営住宅で、「味の素料理サロン」を開催し、参加された方からは、「とても楽しく料理することができました。」「お料理の手順がわかりやすくおいしかったので、家でも作ってみます。」などの声が聞かれました。



事前の学習風景。今回は「和食の日」にちなんで和食の特徴をお話いただきました。

仮設での手仕事と「動物いのちの会」への支援

「ネコじゃらし」づくり

動物いのちの会の代表下机さんより「毛糸で作る“ネコじゃらし”を岩泉や沿岸地域の方に作ってもらう事で支援にならないか」というお話をいただきました。岩泉のサロンやNPO法人クチェカさん、釜石の編み物を得意とする仮設の方々に声掛けをし、作成に10名位の方が参加する事になりました。

※当面は「盛岡いのちの会」のバザー等で販売

ポンポンでネコ
喜びます♥



2個1組で300円

(売上のうち100円を手仕事代、100円をいのちの会活動資金とします。残りは材料代です。)

ふれあいサロン

今月のサロンの様子



今月で小鍬第14仮設住宅のサロンが終了となり、今後はグループ活動として集まることになりました。

～大槌町安渡第2仮設住宅～

男性の方も参加して、たのしくサロン活動をしました。フリースで作る手袋を作成。



～大槌町小鍬第8仮設住宅～

台風で急遽閉鎖になった小鍬第6仮設のメンバーと一緒に小鍬第8仮設でサロンを行いました。初めて参加の方も、自己紹介や仮設での生活の様子などを話しながら、楽しくなべ敷きを作成。



～陸前高田市サンビレッジ～

毎年作っている「押し花カレンダー」ですが、花の置き方にみなさん悩みながら楽しそうに作成していました。



食の支援

<生協料理サロン>

味の素共催料理サロン

10月26日	釜石市只越5号復興住宅	4人	スタッフ	4人
11月20日	陸前高田市中田公営住宅	10人	スタッフ他	14人

単独料理サロン

11月17日	宮古市崎山公民館	13人	スタッフ	3人
--------	----------	-----	------	----



本日のメニュー
いい日本食=いい和食の日



長ネギのみじん切り～プロ級



その調子！お任せです！

キット作り

●○○ キット作りありがとう ○●●

- ・ キーケース
(一関ふれあいサロン応援隊、遠野くるりんキットクラブ、大槌マストちょボラ、花巻ちょボラ)

支援を ありがとう



お菓子のご支援

- ・ 「コープいしかわ」さん
- ・ 「生協みらい」さん
- ・ 「ユーコープしずおか」さん
- ・ 「コープかがわ」さん
- ・ 「こうち生協」さん